

第63回理事会・第56回評議員会を開催



財団法人日本友愛青年協会(鳩山安子理事長)の第63回理事会、及び第56回評議員会が、3月27日(水)午前11時より本郷鳩山ビル6階にて開催された。当日は、鳩山安子理事長をはじめ、各理事、評議員が出席した。

会議は、理事長による開会のあいさつの後、進められた。

まず、第一に事務局より平成14年度の事業計画の説明が行われた。

文部科学省の補助金の削減により国際会議は今が最後となった。全体的な予算の削減となり、国際交流活動も縮小せざるを得ない現状である。

これらの厳しい状況に基づいて予算案が提出され

たと、事務局より報告があった。

次に、文部科学省の指導に基づく寄付行為の変更について報告がなされ満場一致で承認された。

第三議題として来年の友愛創立50周年を迎える

あたり実行委員会をつくることが確認された。

5月の理事会にて正式に具体的な方向を決めること

で承認された。

最後に、任期満了に伴う役員改選については、

次回理事会で理事長より原案が提出されることになつた。

これらの議案は満場一致で承認された。



平成15年度の活動を前に 重要事項が決まる



題字・鳩山威一郎

機関紙「友愛」
発行所

財団法人日本友愛青年協会

〒112-0002 東京都

文京区小石川1-10-13

松本ビル2F

TEL 03-5684-3188

FAX 03-5684-3186

発行人: 川手正一郎

編集人: 中川治男

隔月1回 10日発行

購読料

年額 3,000円

中共中央政治局常委、国家副主席胡錦涛と出席 “中日青年環保合作论坛”的中外方全体代表合影留念

二〇〇二年四月十四日于人民大会堂 大礼堂

「訪中国国交正常化30周年記念」盛大に



中共中央政治局常委、国家副主席胡錦涛と出席“中日青年環保合作论坛”的中外方全体代表合影留念。一行は14午後、人民大会堂で中国共産党中央委員会政治局常務委員・国家副主席胡錦涛と会見した。胡錦涛はまず中国政府を代表して中日青年環保協力フォーラムの開催に対し熱烈な祝賀の意を表し、フォーラムに参加した日本各界の友人に、深甚なる歓迎をした。中日国交正常化30周年周年に際し中日两国青年及び各界の友人が会談を行われた。

国交正常化30周年を記念した「中日青年環境保護協力フォーラム」が、4月13日から3日間、北京で開催された。日本友愛青年協会(吉澤連)、中国共産主義青年団中央委員会(共青團)、中華全国青年連合会(青連連)。日本から招かれたのは、小渕元総理が、江沢主席の要請を受け創立した「中日綠化基金」(いわゆる小渕基金)に助成を得て全書連をカウンターパートとして緑化交流事業を実施している2団体、40人。協会からは、財團法人日本友愛青年協会理事長・鶴巻克雄、青年部から塚田伸夫子・事務局、小松純子が参加した。また、小渕基金創設の功労者として自民党前幹事長野中広務、古賀誠、公明党中央代理太田昭宏、保守党幹事長・階後博、さらび小渕元総理の遺族・小淵千鶴子夫人と小淵優子自民党衆議院議員、日中緑化交流基金事務局長・田中正則氏らが特別ゲストとして参加した。

14日前の中日青年交流セミナーでの表彰式では、「中日青年生態化協力事業の発展に寄与した」として(財)日本友愛青年協会は「田中の河を護る国際協力賞」を受賞した。一行は14午後、人民大会堂で中国共産党中央委員会政治局常務委員・国家副主席胡錦涛と会見した。胡錦涛は、中国大便館大使阿南惟茂氏などが会見に参加した。会見を前に胡錦涛など中央委員会書記處第書記周強氏、国家林業局長閔慶強氏、中国共産主義青年団中央委員会書記處第書記周強氏、日本大使館大使阿南惟茂氏などが会見に参加した。会見を前に胡錦涛など中日青年環境保護協力フォーラム参加者と記念撮影をやさめ

